

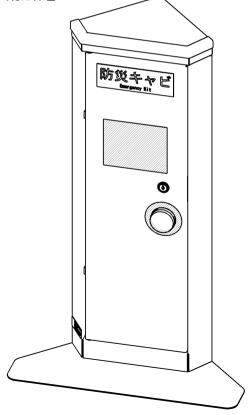
# 吉川金属株式会社

### 取扱説明書

## 防災キャビ

- ●このたびは、吉川金属株式会社 防災キャビを お買い上げいただきまして、まことにありがと うございます。
- ●器具を正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

●お読みになった後も取扱説明書は、大切に保管 してください。

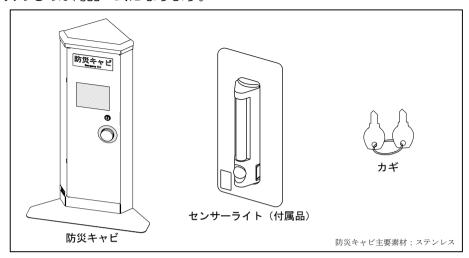


# ●目次

商品図・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
安全上の	ご	注	意	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
施工前の	ご	注	意	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
施工方法	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
各部の名	称	• 1	幾	能	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
使用上の	ご	注	意	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	С
お手入れ	.の <sup>'</sup>	仕	方		•	•	•	•			•	•	•		•					•		•	•	1	2

### ●商品図

次のものが商品一式になります。



### ●安全上のご注意

- ■施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工 してください。
- ■ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、 必ずお守りください。

### 用語および記号の説明



この表示の内容を無視して誤った取り扱いをすると、 傷害または物的損害が発生する可能性があることを 示しています。

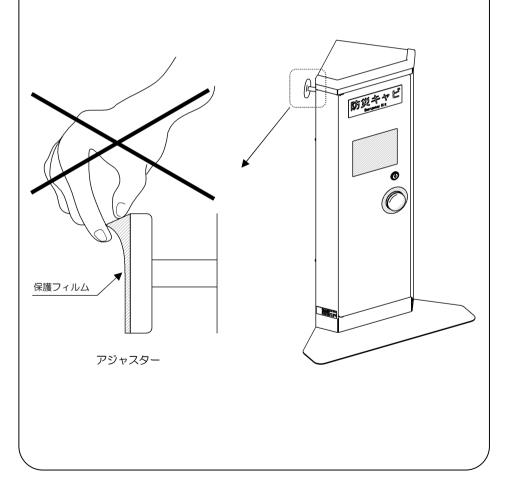


この表示は、してはいけない「禁止」内容を伝えるものです。

## ●施工前のご注意



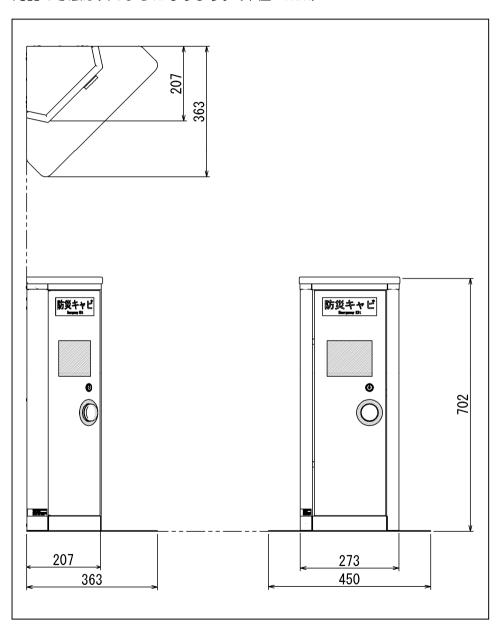
防災キャビ背面のアジャスターには、保護フィルムが付いています。 保護フィルムが剥がれた状態で防災キャビを壁に固定すると、後で取り 外す際に壁に傷が付く恐れがありますので、故意に剥がしたりしないで ください。



### ●施工方法

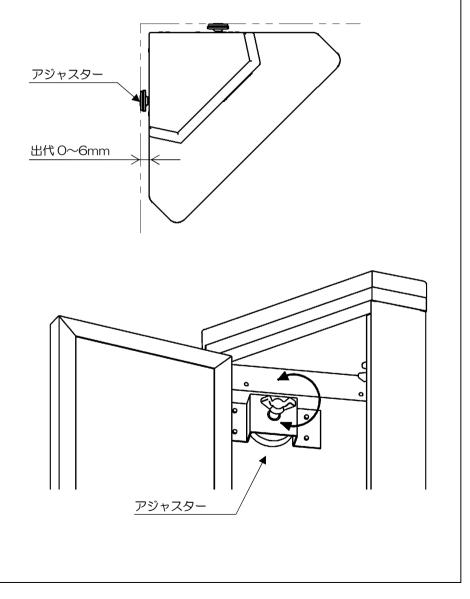
■商品寸法

商品の寸法は次のようになります。(単位:mm)



#### ①出代の調整

商品は背面付属のアジャスターを使い、O~6mmの範囲で壁から離すことができます。通常は壁と商品の間に隙間ができないよう、出代を0mmに近付けます。アジャスターは中から手で回すことによって出代を調節できます。扉の開き方は9ページ 扉の開き方をご参照下さい。



#### ②アジャスターの取り付け

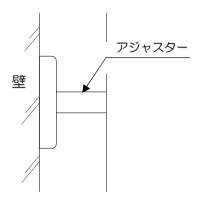
## 注意

取り付ける壁の材質によって取り付け方法が 異なります。転倒事故防止のため、以下の条件に 当てはまる取り付け方法で取り付けを行ってください。

#### ■磁力が働く壁

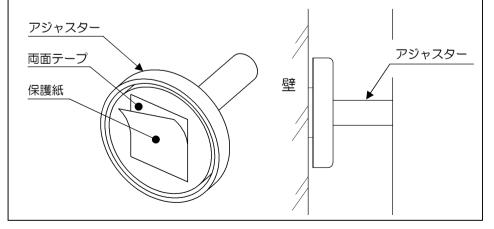
アジャスター底部はマグネットになっています。

磁力が働く壁にはアジャスターの底面を壁面に密着させることで 防災キャビを取り付けることができます。



#### ■磁力が弱い、または磁力が働かない壁

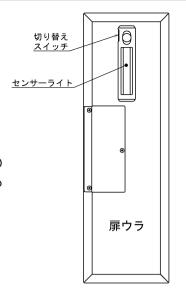
マグネットで取り付けができない箇所には両面テープ(別売)を使用します。 両面テープを下図のようにアジャスター底部の中心に貼り付けます。 次に両面テープの保護紙をはがして壁に取り付けてください。



#### ③センサーライトの取り付け

商品の設置が完了したら、付属品のセンサーライトを本体の扉ウラに取り付けます。

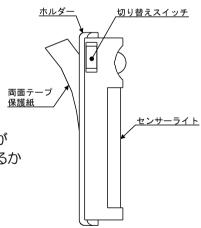
センサーライトの位置は右図の推奨 位置になるべく近い状態になるよう 取り付けを行ってください。ライトの 向きは切り替えスイッチが左上になる ように配置します。



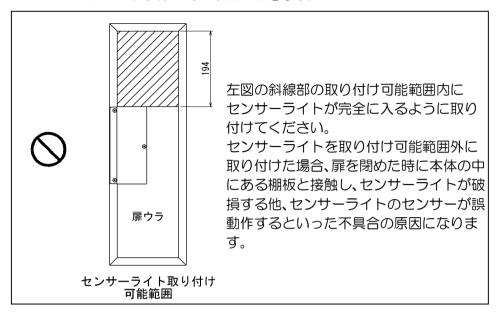
センサーライト推奨位置

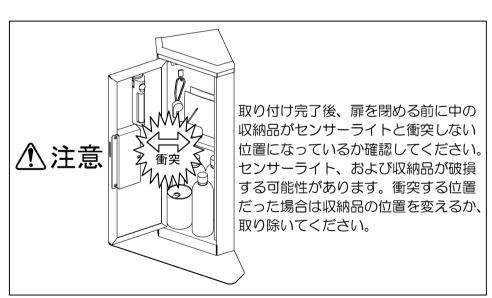
#### 施工手順

- (1) センサーライトの取り付けは ホルダー裏にある両面テープを 使用します。取り付け位置が 決まったら両面テープの保護紙を はがして、扉ウラに固定します。
- (2)固定が完了したらセンサーライトが ホルダーにしっかりとはまっているか 確認します。

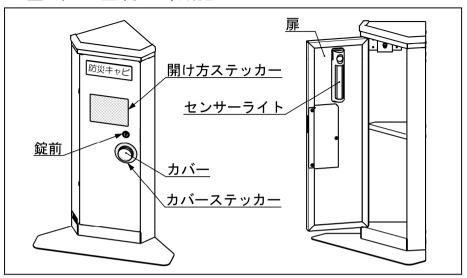


#### ■センサーライト取り付け時の禁止・注意事項





### ●各部の名称・機能

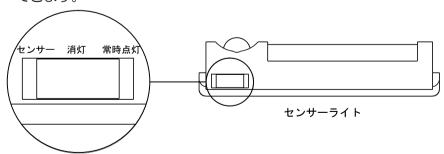


#### ■蓄光サイン

開け方ステッカー、カバーステッカーは暗くなると光ります。 暗闇でも扉の開け方が読めるようになっています。

#### ■センサーライト(付属品)

暗闇時に扉を開くと、人感センサーによって点灯する照明です。 切り替えスイッチの操作により、次の3つに切り替えることが できます。



- 切り替えスイッチ拡大図
  - ①センサー 暗闇で自動的に人を感知し、約30秒間点灯します。
  - ②消灯 点灯しません。
  - ③常時点灯 センサーに関係なく点灯し続けます。

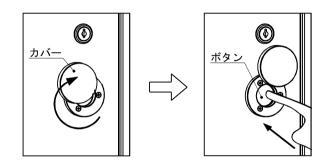
### ⚠注意

切り替えスイッチは通常、『センサー』にしておいてください。常時点灯にしておくと、電池が長持ちせず、いざという時にご使用できなくなる恐れがあります。

#### ■扉の開き方/閉め方

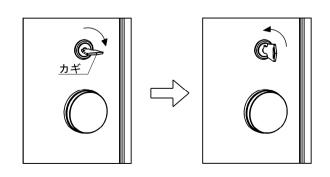
#### ①扉を開ける場合

カバーを左へずらして回します。ボタンを押すと扉が開きます。

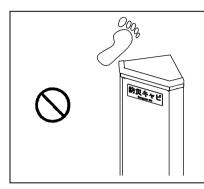


#### ②扉を閉める場合

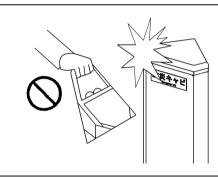
カギを差して右に回します。カギは地面に対してほぼ水平になるまで回します。「カチャッ」と音が鳴り、扉がロックされたら左に回してカギを引き抜きます。カギを引き抜いた後、しっかりロックされているか確認してください。



### ●使用上のご注意



上に乗らないでください。 商品が転倒し、けがの原因に なります。また、商品が変形 する恐れがあります。

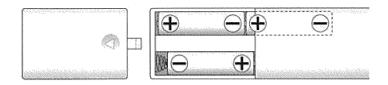


強い衝撃を与えないでください。 硬いものを落としたり、ぶつけ たりすると傷が付きます。



センサーライト(付属品)は、いざという時にご使用できないという事態を防ぐため、一年に一度電池交換を行ってください。電池交換前はスイッチを『消灯』に切り替えます。電池交換後はスイッチを『センサー』に切り替え、暗い場所で照明が点灯する事を確認してください。確認ができたら、ホルダーにしっかりはめて固定してください。

#### ■センサーライトの電池交換のしかた



センサーライトをホルダーから外し、センサーライト背面のカバーを外し、単三形アルカリ乾電池3本を本体の⊕○表示に従い正しくセットし、元通りに取り付けてください。

### ●お手入れのしかた

製品はお手入れ次第で清潔さを保ち、長持ちさせることができます。



お手入れの際、クレンザー・みがき粉や 粗い粒子を含む洗剤、酸性やアルカリ性 の洗剤、シンナー、ベンジン及びナイロ ンタワシなどは製品の表面を傷つけたり、 侵したりしますので使用しないでください。

- ■通常は柔らかい布でふいてください。
- ■汚れがひどいときは、少量の中性洗剤を含ませた布でふきとります。 ご使用可能な洗剤であっても、あらかじめ目立たない箇所で試して からふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく 絞って洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきし、洗剤が残ら ないようにします。
- ■汚れをふきとる時は研磨目にそって平行に、均一に力を入れてください。

### ■お問い合わせ

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合には弊社お問い合わせ窓口までご連絡ください。

電話でのお問い合わせ 048-936-7470 (代) FAX でのお問い合わせ 048-936-7410 E-mailでのお問い合わせ kinzoku-t@yoshikawa-group.co.jp ホームページURL http://www.yoshikawa-group.co.jp/kinzoku/



### 吉川金属株式会社 東京支店

〒340-0004 埼玉県草加市弁天4丁目11番6号